

令和7年度公益財団法人崙山会事業報告書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 渡辺崙山に関する調査研究

- (1) 崙山史学研究会（会員数28名）の開催
 - ・毎月第4土曜日 計11回開催
- (2) 崙山研究グループの育成
 - ・史学研究会会員研修旅行（10月25日～26日）参加者7名
研究視察先 静岡県牧之原市外（牧之原市資料館等）
- (3) 崙山会報の発行
 - ・第54号 4月11日発行 3,500部
 - ・第55号 11月11日発行 3,500部

2 渡辺崙山に関する講習会及び講演会等の開催

- (1) 崙山関係定期講座、出張講座の開催
 - ・定期講座「渡辺崙山を知るために」 毎月11日 計12回開催
 - ・出張講座「渡辺崙山の生涯」（6年生対象）
 - 6月 9日 泉 小学校（16名）
 - 17日 若戸小学校（15名）
 - 23日 泉 小学校（16名）
 - 30日 泉 小学校（16名）
 - 30日 南部小学校（36名）
 - 7月 1日 衣笠小学校（51名）
 - ・出張講座「現代史～渥美郡から新たな田原市へ～」
 - 9月 8日 田原政経文化懇話会（12名） 講師 鈴木利昌氏
 - ・出張講座「不忠不孝の赦免」
 - 3月18日 崙山神社奉賛会理事会（17名） 講師 小林一弘氏
 - ・渡辺崙山特別講演会
 - 10月11日 「国宝鷹見泉石像にまつわる様々な謎」 講師 日比野秀男氏
- (2) 渡辺崙山史跡ガイド養成（ボランティア登録数13名）
 - ・養成講座の開催 9回開催 受講者71名
 - ・史跡ガイド実施 2月 7日（崙山神社）

3 渡辺崙山に関する刊行物の発行、書籍頒布

- (1) 偉人物語「渡辺崙山」の頒布
 - ・頒布数561冊（市内小学6年生518名、校長他43名）
 - ・偉人物語「渡辺崙山」読書感想文コンクールの開催
応募数238点 入賞6点 入選27点
- (2) 偉人物語「渡辺崙山」読み聞かせ会の開催（ボランティア登録数10名）
 - ・7月16日 田原中部小学校5年生 参加者52名
 - 9月10日 田原中部小学校5年生 参加者51名
 - 9月17日 田原中部小学校5年生 参加者52名
 - 9月24日 田原中部小学校5年生 参加者51名

4 渡辺崋山に関する各種展示会の開催、関係資料等の保存及び公開

(1) 各種展示会の開催

①崋山会墨絵展

崋山会館ロビー等で10月5日から12日まで開催

出展数48点

②崋山会学童書道展

崋山会館ロビーにて1月31日から2月11日まで開催

展示数71点 入賞21点

(2) 渡辺崋山関係資料の収集、保存及び展示、公開

- ・1階展示室、ロビーにて崋山関係資料の展示、公開

(3) 渡辺崋山幽居跡の展示、公開

5 渡辺崋山の遺徳を継承する事業

(1) 崋山関係展示スペース活用の奨励

遺徳を継承しようとする活動に対し場の提供を奨励

- ・個人コレクションの展示（展示コーナーで常時）

(2) 市民まつり参加事業「寺子屋」の奨励

- ・市民まつり（10月26日）会場で開設 参加者数100名 入賞5点

(3) 紙芝居「渡辺崋山物語」公演の奨励

- ・上演（6月：泉・若戸・南部各小学校、7月：衣笠小学校）

(4) 崋山塾の開講（第1期生24名、第2期生25名）

- ・崋山塾基調講演会

5月25日 演題「持続可能な未来をデザインする

～気候変動、SDGs、そして私たちの役割～」

講師 藤野純一氏

- ・崋山塾記念講演会、政策課題研究発表会、第1期閉講式

8月11日 演題「消滅か再生か～岐路に立つ地域社会とリーダーの資質～」

講師 片山善博氏

第1期塾生による政策課題研究発表会

- ・崋山塾第2期開講式、崋山塾

9月28日 演題「昭和の合併以降の田原市の歩み」

講師 参事

演題「三河港、田原臨海の歩み」

講師 山田俊郎氏

- ・崋山塾記念講演会

10月 1日 演題「未来はみんなでつくるもの

～伝承される“人中心”のモノづくり～」

講師 伊村隆博氏

6 その他目的を達成するために必要な事務、事業

(1) 崋山会館、池ノ原会館の管理運営、貸与、会合等の開催補助

(2) 渡辺崋山に関する物品の販売

(3) その他関連事業

- ・ホームページでの情報発信 <http://www.kazankai.jp/>

- ・喫茶部経営支援

令和 7 年度事業実施状況月別報告書

年 月 日	行事等の内容	備 考
4月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「崋山と師佐藤一斎」	講師：石川洋一氏 受講者数16名 理事長・常務理事
4月11日	崋山会報第54号発行	回覧・関係者直送 発行部数：3,500部
4月24日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「田原藩義倉・報民倉」	講師：石川洋一氏 受講者数：4名
5月9日	令和6年度会計決算監査	監事2名 理事長・常務理事 事務局2名
5月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「崋山と師松崎慊堂」	講師：石川洋一氏 受講者数20名 理事長・常務理事
5月14日	「偉人物語渡辺崋山」読書感想文募集	対象：市内小学校6年生 518冊頒布 (全配布数561冊)
5月16日	理事会 ・理事の選任を評議員会に付議する件 ・評議員の選任を評議員会に付議する件 ・令和6年度事業報告 ・令和6年度会計決算 外	理事9名 監事2名 事務局2名
5月25日	崋山塾基調講演 「持続可能な未来をデザインする ～気候変動、SDGs、そして私たちの役割～」	講師：藤野純一氏 参加者数60名 理事長・常務理事
5月25日	崋山塾	塾生19名、講師1名 アドバイザー1名 オブザーバー6名 理事長・常務理事
5月28日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「崋山は死後、いかにして『偉人』となったのか？」	講師：木村洋介氏 受講者数：6名
5月31日	評議員会 ・理事の選任 ・評議員の選任 ・令和6年度会計決算 外	評議員5名 監事2名 理事長・常務理事 事務局2名
5月31日	理事会 ・理事長の選定 ・常務理事の選定 ・基本財産の運用 外	理事9名 監事2名 事務局2名
6月9日	出張講座 「渡辺崋山の生涯」① 泉小学校6年生を対象 会場：泉小学校	講師：ボランティア1名 受講者数16名、教諭1名
6月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「椿華谷一夭折の天才画家」(現地解説)	講師：三宅良宜氏 受講者数20名 理事長・常務理事

6月17日	出張講座 「渡辺崋山の生涯」 若戸小学校6年生を対象 会場：若戸小学校	講師：参事 受講者数15名、教諭1名
6月23日	出張講座 「渡辺崋山の生涯」② 泉小学校6年生を対象 会場：泉小学校	講師：ボランティア1名 受講者数16名、教諭1名
6月25日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「崋山の師 松崎慊堂」	講師：石川洋一氏 受講者数：11名
6月30日	出張講座 「渡辺崋山の生涯」③ 泉小学校6年生を対象 会場：泉小学校	講師：ボランティア1名 受講者数16名、教諭1名
6月30日	出張講座 「渡辺崋山の生涯」 南部小学校6年生を対象 会場：南部小学校	講師：ボランティア1名 受講者数36名、教諭2名
7月 1日	出張講座 「渡辺崋山の生涯」 衣笠小学校6年生を対象 会場：衣笠小学校	講師：参事 ボランティア1名 受講者数51名、教諭2名
7月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「『守困日歴』『幽居記聞』後の蟄居生活の実相」 (二)	講師：別所興一氏 受講者数15名 理事長・常務理事
7月16日	「偉人物語渡辺崋山」読み聞かせ会 ① 田原中部小学校5年生を対象 会場：崋山会館	講師：読み聞かせの会 ボランティア7名 参加者数52名、教諭3名
8月11日	崋山塾記念講演会 「消滅か再生か ～岐路に立つ地域社会とリーダーの資質～」	講師：片山善博氏 参加者数200名 理事長・常務理事
8月11日	崋山塾政策課題研究発表会・第1期閉講式 ・第1班 『田原市における第一次産業の就労支援と雇用の創出』 ・第2班 『地域内経済循環システムの構築』 ・第3班 『働き手となる人材を増やす施策』 ・第4班 『魅力ある田原市とひとを繋げ、持続可能な地域発展に向けた将来の田原で活躍する人財を育てる仕組みづくり』 ・第5班 『田原市で豊かに暮らし続けられる「生活サービス」の再構築のための「新しいモビリティ」によるまちづくり』	塾生21名、講師1名 アドバイザー2名 オブザーバー5名 理事長・常務理事
8月27日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「慎機論について」	講師：鈴木利昌氏 受講者数：9名
9月 8日	出張講座 田原政経文化研究会 「現代史～渥美郡から新たな田原市へ～」	講師：鈴木利昌氏 受講者数：12名

9月10日	「偉人物語渡辺崋山」読み聞かせ会 ② 田原中部小学校5年生を対象 会場：崋山会館	講師：読み聞かせの会 ボランティア7名 参加者数51名、教諭3名
9月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「崋山「復活」の書『文明東漸史』とその背景 を読む」	講師：木村洋介氏 受講者数26名 理事長・常務理事
9月17日	「偉人物語渡辺崋山」読み聞かせ会 ③ 田原中部小学校5年生を対象 会場：崋山会館	講師：読み聞かせの会 ボランティア7名 参加者数52名、教諭外5名
9月24日	「偉人物語渡辺崋山」読み聞かせ会 ④ 田原中部小学校5年生を対象 会場：崋山会館	講師：読み聞かせの会 ボランティア8名 参加者数51名、教諭外4名
9月24日	「偉人物語渡辺崋山」読み聞かせ反省会 ・反省及び今後の活動等	ボランティア8名 参事
9月24日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「夢物語について」	講師：鈴木利昌氏 受講者数：8名
9月28日	第2期開講式・崋山塾 講演「昭和の合併以降の田原市の歩み」 講演「三河港、田原臨海の歩み」	塾生12名 アドバイザー1名 オブザーバー5名 理事長・常務理事
10月1日	崋山塾記念講演 「未来はみんなでつくるもの ～伝承される“人中心”のモノづくり～」	講師：伊村隆博氏 参加者数180名 理事長・常務理事
10月1日	崋山塾	塾生19名 講師1名 愛知県副知事 アドバイザー2名 オブザーバー5名 理事長・常務理事
10月5日 ～12日	第14回崋山会墨絵展	出展者12名 出展数48点 1階ロビー、2階研修室 来館者数約500名
10月11日	崋山先生墓前祭	城宝寺 理事長等
10月11日	渡辺崋山特別講演会 講座 渡辺崋山を知るために 「国宝鷹見泉石像にまつわる様々な謎」	講師：日比野秀男氏 受講者数85名 理事長・常務理事
10月11日	渡辺崋山史跡ガイド養成講座 「国宝鷹見泉石像にまつわる様々な謎」	講師：日比野秀男氏 受講者数7名
10月14日	偉人物語渡辺崋山読書感想文コンクール表彰 を市校長会にて依頼 最優秀賞1点、優秀賞5点	応募者数238名 入選 27点
10月26日	市民まつり参加 毛筆習字の会「寺子屋」（前日、会場準備）	寺子屋参加者数100名
11月11日	講座 渡辺崋山を知るために 「崋山・椿山の画風を受け継ぐこと」	講師：増山禎之氏 受講者数22名 理事長・常務理事

11月11日	理事会 ・令和7年度上半期事業執行状況について	理事8名 監事2名 事務局2名
11月11日	華山会報第55号発行	回覧・関係者直送 発行部数 3,500部
11月26日	渡辺華山史跡ガイド養成講座 「田原藩における難破船問題」	講師：加藤克己・石川洋一氏 受講者数：6名
12月11日	講座 渡辺華山を知るために 「『守困日歴』一田原幽居中の華山の日記」	講師：別所興一氏 受講者数19名 理事長・常務理事
令和8年 1月11日	講座 渡辺華山を知るために 「渡辺華山と家族観」	講師：大崎洋氏 受講者数20名 理事長・常務理事
1月21日	学童書道展作品審査会	審査員5名
1月31日～ 2月11日	第14回華山会学童書道展	学童書道展 出展数 71点 展示：1階ロビー 来館者数約 700名
2月 7日	渡辺華山史跡ガイド養成講座 華山神社ガイド実施 JR さわやかウォーキング参加者を対象	ガイド6名 案内数：約120名
2月11日	講座 渡辺華山を知るために 「『客退紀聞』華山の世界認識を示す最初の手記」	講師：別所興一氏 受講者数15名 理事長・常務理事
2月13日	第14回華山会学童書道展優秀作品表彰を市校長会にて依頼 特選4点 入選13点 奨励賞4点 (寺子屋優秀作品6点)	応募者数71名 入選21点 (寺子屋作品数85点 優秀賞 6点)
2月25日	渡辺華山史跡ガイド養成講座 「蛭社の獄から赦免へ」	講師：小林一弘氏 受講者数：7名
3月 6日	理事会 ・華山会特定資産の取崩しについて ・令和8年度事業計画について ・令和8年度収支予算について	理事6名 監事2名 事務局2名
3月11日	講座 渡辺華山を知るために 「『渡辺華山の言葉』一その10」	講師：鈴木利昌氏 受講者数17名 理事長・常務理事
3月18日	出張講座 華山神社奉賛会理事会 「不忠不孝の赦免」	講師：小林一弘氏 受講者数17名 理事長・常務理事

令和7年度 年間継続事業

月 日	会議及び行事	内 容
毎月第4土曜日	華山史学研究会	華山関係の書物 「華山書簡」の解読、調査、研究
通 年	華山会館・池ノ原会館の管理運営	
	華山関係資料及びグッズの販売	
	ホームページ・Instagramでの情報発信	

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	462,350	393,272	69,078
事業収益			
物品納入手数料	1,333,525	1,077,265	256,260
指定管理料	37,492,400	33,026,400	4,466,000
事業収益計	38,825,925	34,103,665	4,722,260
受取補助金等			
田原市補助金	1,303,000	1,173,000	130,000
受取寄付金			
受取寄付金	0	73,200	73,200
雑収益			
受取利息	57,203	6,997	50,206
雑収益	1,214,292	1,116,846	97,446
雑収益計	1,271,495	1,123,843	147,652
経常収益計	41,862,770	36,866,980	4,995,790
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	5,285,766	5,636,778	351,012
期末たな卸高	4,793,189	5,285,766	492,577
給料手当	7,114,800	6,949,080	165,720
臨時雇賃金	5,810,510	4,161,259	1,649,251
賞与	213,027	0	213,027
役員報酬	621,000	648,000	27,000
退職給付費用	214,032	358,512	144,480
福利厚生費	1,274,366	1,111,954	162,412
旅費交通費	6,400	4,300	2,100
通信運搬費	302,470	321,549	19,079
消耗品費	1,331,779	1,442,259	110,480
修繕費	6,018,244	3,912,339	2,105,905
印刷製本費	1,215,500	1,152,937	62,563
燃料費	10,410	12,819	2,409
光熱水料費	5,158,577	5,649,020	490,443
使用料及び賃借料	1,057,899	1,041,672	16,227
諸謝金	693,000	346,000	347,000
租税公課	1,463,400	1,235,300	228,100
委託料	7,042,170	6,727,956	314,214
研究助成費	110,000	110,000	0
資料購入費	41,470	49,720	8,250
支払手数料	220,878	251,854	30,976
諸材料費	617,211	473,629	143,582
事業費計	41,029,720	36,311,171	4,718,549
管理費			
役員報酬	373,000	336,000	37,000
給料手当	145,200	214,920	69,720
賞与	4,348	0	4,348
臨時雇賃金	49,012	27,863	21,149
退職給付費用	4,368	11,088	6,720
福利厚生費	25,183	33,091	7,908
会議費	146,410	147,415	1,005
交際費	38,568	48,640	10,072
旅費交通費	0	2,280	2,280
通信運搬費	7,850	5,618	2,232

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消耗品費	95,700	215,589	119,889
修繕費	217,139	93,069	124,070
燃料費	322	396	74
光熱水料費	127,286	143,253	15,967
使用料及び賃借料	0	2,400	2,400
租税公課	12,200	4,000	8,200
支払負担金	32,940	13,970	18,970
支払手数料	10,572	9,694	878
委託料	51,810	31,086	20,724
雑費	197,618	196,850	768
管理費計	1,539,526	1,537,222	2,304
経常費用計	42,569,246	37,848,393	4,720,853
評価損益等調整前当期経常増減額	706,476	981,413	274,937
当期経常増減額	706,476	981,413	274,937
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	706,476	981,413	274,937
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	706,476	981,413	274,937
法人税、住民税及び事業税	150,100	139,200	10,900
当期一般正味財産増減額	856,576	1,120,613	264,037
一般正味財産期首残高	18,976,428	20,097,041	1,120,613
一般正味財産期末残高	18,119,852	18,976,428	856,576
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	150,000,000	150,000,000	0
指定正味財産期末残高	150,000,000	150,000,000	0
正味財産期末残高	168,119,852	168,976,428	856,576

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生している
と認められる額を計上している。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金（三井住友信託銀行）	90,000,000	0	0	90,000,000
定期預金（三井住友信託銀行）	60,000,000	0	10,000,000	50,000,000
投資有価証券（野村證券）		10,000,000	0	10,000,000
小 計	150,000,000	10,000,000	10,000,000	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,517,033	223,522	0	2,740,555
華山会公益目的事業積立金	7,100,000	0	0	7,100,000
華山関係資料印刷積立金	6,600,000	0	0	6,600,000
小 計	16,217,033	223,522	0	16,440,555
合 計	166,217,033	10,223,522	10,000,000	166,440,555

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金（三井住友信託銀行）	90,000,000	(90,000,000)	(0)	
定期預金（三井住友信託銀行）	50,000,000	(50,000,000)	(0)	
投資有価証券（野村證券）	10,000,000	(10,000,000)	(0)	
小 計	150,000,000	(150,000,000)	(0)	
特定資産				
退職給付引当資産	2,740,555	(0)	(0)	(2,740,555)
華山会公益目的事業積立金	7,100,000	(0)	(7,100,000)	(0)
華山関係資料印刷積立金	6,600,000	(0)	(6,600,000)	(0)
小 計	16,440,555	(0)	(13,700,000)	(2,740,555)
合 計	166,440,555	(150,000,000)	(13,700,000)	(2,740,555)

6．担保に供している資産
該当なし。

7．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
車両運搬具	930,000	929,999	1
小 計	930,000	929,999	1
合 計	930,000	929,999	1

8．債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	1,598,981		1,598,981

9．保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
該当なし。

10．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし。

11．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
田原市補助金	田原市	0	1,303,000	0	1,303,000

12．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし。

13．関連当事者との取引の内容
該当なし。

14．重要な後発事象
該当なし。

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（三井住友信託銀行）	90,000,000	0	0	90,000,000
	定期預金（三井住友信託銀行）	60,000,000	0	10,000,000	50,000,000
	投資有価証券（野村證券）	0	10,000,000	0	10,000,000
	基本財産計	150,000,000	0	0	150,000,000
特定資産	退職給付引当資産	2,517,033	223,522	0	2,740,555
	華山会公益目的事業積立金	7,100,000	0	0	7,100,000
	華山関係資料印刷積立金	6,600,000	0	0	6,600,000
	特定資産計	16,217,033	223,522	0	16,440,555
その他固定資産	車両運搬具	1	0	0	1
	その他固定資産計	1	0	0	1

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,517,033	223,522	0	0	2,740,555

財産目録

令和 8年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金	三菱UFJ銀行	運転資金	2,492,191
	未収金		各会計区分の未収金	1,598,981
	たな卸資産		公益目的事業及び収益事業の在庫	4,793,189
	立替金		源泉所得税充当不足額	74,402
流動資産合計				8,958,763
(固定資産)				
	基本財産			
特定資産	定期預金 (三井住友信託銀行)	三井住友信託銀行 名古屋営業部	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している。運用益を公益事業の財源として使用している	90,000,000
	定期預金 (三井住友信託銀行)	三井住友信託銀行 名古屋営業部	管理目的保有財産であり、運用益を法人会計の財源として使用している	50,000,000
	国庫短期証券 (野村證券)	野村證券株式会社 名古屋支店	管理目的保有財産であり、運用益を法人会計の財源として使用している	10,000,000
	退職給付引当資産	三菱UFJ銀行 田原支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として積み立てている	2,740,555
	華山会公益目的事業 積立金	三菱UFJ銀行 田原支店	公益目的事業の記念事業の財源として積み立てている資産であり、特定費用準備資金として管理されている	7,100,000
その他固定資産	華山関係資料印刷 積立金	三菱UFJ銀行 田原支店	公益目的事業及び収益事業の印刷物刊行の財源として積み立てている資産であり、特定費用準備資金として管理されている	6,600,000
	車両運搬具	スズキ エブリィ	(共用財産) 公益目的保有財産として76%を使用している 収益事業等として10%を使用している 管理事業として14%を使用している	1
固定資産合計				166,440,556
資産合計				175,399,319
(流動負債)	未払金	喫茶 四季	各会計区分の未払金	3,310,293
	預り保証金		会館使用料の保証金として預かっている	100,000
	未払法人税等		収益事業等の法人税等未払金	150,100
	未払消費税等		消費税等未払金	844,600
	預り金	職員	3月分社会保険料等控除額	133,919
	退職給付引当金	職員	公益目的事業、収益事業等及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付引当金	2,740,555
流動負債合計				7,279,467
固定負債合計				0
負債合計				7,279,467
正味財産				168,119,852